

甘肅省 概況



1 基本概況

甘肅省（かんしゅくしょう、発音：Gānsù Shěng）は、中国北西部に位置し、省都は蘭州市。漢族のほか、回族、チベット族、トンシャン（東郷）族、バオアン（保安）族など多くの少数民族が居住している。

甘肅省は中国西北部の黄河上流域にあたり、多くの民族と文化が往来したシルクロードが通っていることで有名。かつてシルクロード上のオアシス都市として繁栄した武威・酒泉・張掖・敦煌は、現在も観光地として栄えている。甘肅省の面積は 42.58 万平方キロメートル、日本の国土の約 1.15 倍とやや広い。

甘肅省は、西南から東北に向かう細長い地形であり、気候は南から北にかけて、亜熱帯モンスーン、温帯モンスーン、温帯大陸性乾燥、高原山地気候の 4 つの主要タイプが分布し、乾燥地帯と半乾燥地帯が総面積の 75% を占めている。

2 歴史

甘肅省の歴史は旧石器時代に遡り、隴東地区には約 20 万年前の人類の生活の形跡が残されている。商代には中国で最も早く農業が行われ、周代には天水地区で定住が始まった。

春秋戦国時代を経て、秦による統一後は郡県制が導入され、漢代には河西回廊の開発により、東西交易の重要拠点となった。南北朝時代には政権の変遷が激しく、行政区画も混乱したが、隋唐時代に入り整備された。宋代には西夏が甘肅の一部を支配し、元代には正式に「甘肅行中書省」が設置された。明清時代には行政区画が確立され、清代には新疆が分離された。

中華民国期には青海省と寧夏省が分離され、1949 年の中華人民共和国成立後は行政区画の再編が進められた。文化大革命期には「甘肅省革命委員会」となったが、1979 年に「甘肅省人民政府」に改称された。

2001 年から 2004 年にかけて「撤地設市」（地区を廃止し市を設置）が実施され、現在は 14 の地級市と 7 つの自治県、86 の県級行政区（県・市・区）で構成されている。

この長い歴史を通じて、甘肅省は中国の東西を結ぶ重要な位置を占め続け、その行政区画は時代とともに変遷しながら、現在の形に至っている。

面積	42.58 万平方キロメートル
人口（2024 年）	<p>総人口：2,458.34 万人（前年比 0.3%減）</p> <p>男 性：1,247.17 万人（前年比 0.3%減）</p> <p>女 性：1,211.17 万人（前年比 0.2%減）</p> <p>（以下、2020 年実施の第 7 回人口センサスの結果に基づく）</p> <p>漢 族：2,236.34 万人（前年比 3.36%減）</p> <p>総人口比率 89.38%、前年比 1.31%減</p> <p>少数民族： 265.64 万人（前年比 10.20%増）</p> <p>総人口比率 10.62%、前年比 12.62%増</p>
GRP(2024 年)	<p>13,002.85 億元（前年比 5.8%増）</p> <p>第一次産業 1,621.66 億元（前年比 6.6%減）</p> <p>第二次産業 4,436.4 億元（前年比 7.6%増）</p> <p>第三次産業 6,944.8 億元（前年比 4.6%増）</p>
対外貿易の状況 （2024 年）	<p>輸出入総額：612.6252 億元（前年比 24.6%増）</p> <p>輸出総額：127.2173 億元（前年比 2.8%増）</p> <p>輸入総額：485.4079 億元（前年比 32.0%増）</p> <p>※伸び率は出典元の数字より当協会で算出。</p>
地級行政区	14 個
県級行政区	86 個
郷級行政区	1,229 個
気象（2024 年）	<p>平均気温：9.7℃</p> <p>降水量：434.7 mm</p>
就学	<p>小学校入学率：99.99%</p> <p>中学校進学率：99.23%</p> <p>高等学校進学率：74.42%</p>

●中国共産党甘肅省委員会書記

胡昌昇（男） 漢民族、1963 年 12 月生まれ、江西省高安出身

1986 年 1 月に中国共産党に入党

第 20 期中央委員会委員、甘肅省党委員会書記、省人民代表大会常務委員会主任、
省軍区党委員会第一書記

1986.07～91.01 成都地質学院地質鉱物探査学科教師、団総支部青副書記兼書記

1991.01～93.03 成都地質学院地質鉱物探査科学生党支部書記

1993.03～94.01 成都地質学院地質鉱物探査科党総支部副書記

1994.01～97.02 成都地質学院資源経済科党総支部副書記

1997. 02～2002. 11 成都地質学院資源經濟科党總支部書記
 2002. 11～03. 01 四川省荊經県党委員会書記
 2003. 01～04. 02 四川省荊經県党委員会書記、四川省人民代表大会常務委員会主任
 2004. 02～05. 10 四川省雅安市党委員会常務委員会委員、四川省組織部長
 2005. 10～06. 01 四川省雅安市党委員会常務委員会委員、四川省組織部長、漢元県党
 委員会書記
 2006. 01～06. 10 四川省雅安市党委員会常務委員会委員、四川省組織部長、漢元県党
 委員会書記、県人民代表大会常務委員会主任
 2006. 10～06. 11 四川省遂寧市党委員会副書記
 2006. 11～07. 02 四川省遂寧市党委員会副書記兼四川省市長代行
 2007. 02～12. 02 四川省遂寧市党委員会副書記兼市長
 2012. 02～12. 04 四川省甘孜県党委員会副書記
 2012. 04～15. 06 四川省甘孜県党委員会書記
 2015. 06～17. 07 青海省党委員会常務委員会委員、組織部長
 2017. 07～19. 02 福建省党委員会常務委員会委員、組織部長
 2019. 02～20. 09 福建省党委員会常務委員会委員、厦門市党委員会書記
 2020. 09～21. 01 福建省党委員会副書記、厦門市党委員会書記
 2021. 01～21. 02 黒龍江省党委員会副書記、省政府党指導組書記
 2021. 02～22. 12 黒龍江省党委員会副書記、黒龍江省知事、省政府党指導組書記
 2022. 12～23. 01 甘肅省党委員会書記
 2023. 01～ 甘肅省党委員会書記、省人民代表大会常務委員会主任

●甘肅省人民政府省長省長

任振鶴（男） トウチャ族 1964年2月生まれ、湖北省鶴峰出身

1984年12月に中国共産党に入党

第20期中央委員会委員、甘肅省党委員会副書記、省政府省長兼書記

1982. 09～84. 03 湖北省鶴峰県纖維公司統計学者
 1984. 03～86. 09 湖北省鶴峰県民族貿易局業務部股副股長
 1986. 09～88. 07 華中工学院技術経済学専攻
 1988. 07～88. 10 湖北省鶴峰県民族貿易局弁公主任
 1988. 10～90. 10 湖北省鶴峰県五里区副区長
 1990. 10～92. 12 湖北省鶴峰県郊外区党委員会副書記兼区長
 1992. 12～93. 11 湖北省鶴峰県郊外区党委員会書記兼区長
 1993. 11～96. 03 湖北省河峰県党委員会常務委員会委員、副県長
 1996. 03～96. 11 湖北省鶴峰県党委員会副書記
 1996. 11～97. 01 湖北省利川市党委員会副書記兼市長代行
 1997. 01～98. 12 湖北省利川市党委員会副書記兼市長
 1998. 12～2001. 06 湖北省利川市党委員会書記
 2001. 06～02. 01 湖北省恩施州副州長、利川市党委員会書記
 2002. 01～03. 02 湖北省恩施州党委員会常務委員会委員、副州長
 2003. 02～03. 06 湖北省恩施州党委員会常務委員会委員

2003. 06～06. 08	湖北省恩施州党委員会副書記
2006. 08～08. 04	湖北省黄冈市党委員会副書記
2008. 04～08. 06	湖北省咸寧市党委員会副書記兼市長代行
2008. 06～12. 07	湖北省咸寧市党委員会副書記、市長
2012. 07～12. 08	湖北省咸寧市党委員会書記
2012. 08～15. 05	湖北省咸寧市党委員会書記、市人民代表大会常務委员会主任
2015. 05～16. 12	湖北省副省長
2016. 12～17. 02	湖北省党委員会常務委員会委員、襄陽市党委員会書記
2017. 02～18. 05	浙江省党委員会常務委員会委員、組織部長
2018. 05～19. 01	浙江省党委員会常務委員会委員、省規律検査委員会書記、省監察委員会主任代理
2019. 01～19. 07	浙江省党委員会常務委員会委員、省規律検査委員会書記、省監察委員会主任
2019. 07～20. 11	江蘇省党委員会副書記
2020. 11～20. 12	甘肅省党委員会副書記、知事候補
2020. 12～21. 01	甘肅省党委員会副書記、省政府党指導部書記、副省長、省長代行
2021. 01～	甘肅省党委員会副書記、省政府党省長、党指導部書記